

# 新都市地域公共交通総合連携計画の進捗状況

ポイント(P35)	ポイントの概略(P35)	具体的な方策(P44～)	具体的な事業計画	具体的な内容 (P73)	計画	事業実施内容	状況																																				
1	運行形態・路線網の検討	<p>新都市の公共交通は、地域によって多様な運行形態がとられているが、一部路線にミスマッチも見られ、利用者の増減、地域の実情に合わせ、効率の良い運行形態を採用する。さらに、鉄道との連携、路線間の乗継が円滑に行われるよう乗継拠点を整備し、ダイヤについても見直す。</p> <p>公共バスを走らせるとき、全ての利用者ニーズを満たすことは難しいが、非効率な運行を続けることは避けなければならない。このため、地域ごとの利用に即したバス運行形態を検討し、提供していく。また、バスの大きさの適正化、運行形式も重要であり、要求に応じて運行するデマンド運行の検討も必要である。さらに、商店や医療機関などの協賛金制度や、地域住民の協議会がバスを運営する方式、バスを必要とする者が主体的に運行に関わる仕組みを生み出していく必要がある。</p> <p>◇運行種別</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>乗合バス等（路線バス、コミュニティバス、デマンドバス）</li> <li>乗合タクシー</li> <li>市町村運営有償運送（交通空白運送、市町村福祉輸送）</li> <li>福祉有償運送</li> </ol>	<p><b>作手地区</b></p> <p>◇計画のポイント</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>作手線を学生の通学実態に合わせてダイヤを見直し、充実を図る。</li> <li>守義線の運行時間について作手線を考慮して変更する。</li> <li>作手地内の乗継拠点として、作手総合支所付近を整備する。</li> <li>大和田線はスクールバスとする。</li> <li>診療所送迎バスの廃止を補い、全域をカバーする路線を新設する。</li> <li>利用しやすい運賃体系を確立する。</li> </ol> <p><b>鳳来地区</b></p> <p>◇見直しのポイント</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>鳳来寺への臨時便については、利用者数を調査し適正にする。</li> <li>鳳来西地区から新城に向かうバス路線を新設する。</li> <li>鳳来寺線を廃止し、布里田峯線の運行区間を玖老勢まで延長する。</li> <li>新城病院田口線は、鳳来寺高校の通学状況を考慮しルートを検討する。</li> <li>本長篠駅前バスターミナルにおける乗継利便性を高める。</li> <li>従来の学生輸送に支障を来さないよう配慮する。</li> </ol> <p><b>新城地区</b></p> <p>◇見直しのポイント</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>新城地区の主要乗継拠点となる栄町・中町バス停を整備する。</li> <li>新豊線は、千郷小学校スクールバス導入と合わせて市営バスへの移行を検討する。</li> <li>北部線の運行時刻及びルートを塩瀬線との結節を考慮し変更する。</li> <li>公共交通空白地域である西部にSバスを運行する。</li> </ol>	<p>作手線の増便 P59 平成20年4月増便、平成22年10月増便・ルート変更</p> <p>守義線のダイヤ拡充 P59 平成20年4月増便</p> <p>守義線の運行ルート短縮 P59 平成20年4月一部廃止（高里〜くらがり）</p> <p>作手地区乗継拠点の整備 P70 作手総合支所バス待合所の整備</p> <p>大和田線の廃止 P59 平成20年3月末廃止（スクールバスへ移行）</p> <p>つくであしがる線の実証運行 P59 平成20年4月新設（実証運行（曜日別運行）平成21年4月一部ルート変更（木曜ルート）</p> <p>Sバスの料金統一 P49 作手線 エリア間料金200円、Sバス200円</p>				○ ○ ○ × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○																																			
			2	ニーズの把握と反映	<p>これまで年1回の乗降調査により利用者ニーズを把握してきた。今後は、利用者のみでなく地域住民のニーズ調査やアンケート等、様々な方法によるニーズ把握に努め、要望に沿った公共交通を提供する。</p> <p>市民にとって満足度の高い内容に近づく鍵は、ニーズの把握にある。単にバス利用者ニーズの把握だけでなく、バスを利用していない住民ニーズの把握、バス路線が存在していないために埋もれているニーズなどを把握する必要がある。</p>	<p>◇利用者ニーズの把握</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>乗降調査</li> <li>利用者アンケート</li> <li>地区調査</li> </ol>	<p>0D調査の実施</p> <p>アンケートの実施</p>	<p>随時実施</p> <p>随時実施（満足度調査など）</p>	<p>継続して実施</p>	⇒ ⇒ ×																																	
						◇将来のバス料金体系		Sバスの料金統一	P48、P71	平成20年4月～共通回数券（200円、100円）の創設	○																																
						幹線バス	<table border="1"> <thead> <tr> <th>路線名</th> <th>料金制度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新豊線</td> <td>200円/エリア間料金</td> </tr> <tr> <td>新城病院田口線</td> <td>距離制/上限設定</td> </tr> <tr> <td>作手線</td> <td>200円/エリア間料金</td> </tr> <tr> <td>鳳来寺線</td> <td>廃止路線</td> </tr> </tbody> </table>	路線名	料金制度	新豊線	200円/エリア間料金	新城病院田口線	距離制/上限設定	作手線	200円/エリア間料金	鳳来寺線	廃止路線				× × ○ -																						
			路線名	料金制度																																							
			新豊線	200円/エリア間料金																																							
			新城病院田口線	距離制/上限設定																																							
			作手線	200円/エリア間料金																																							
			鳳来寺線	廃止路線																																							
			3	利用しやすい料金体系	<p>将来的にゾーン制を基本とする料金体系の構築を目指す。新城・鳳来・作手各地区を一つのエリアとして、現在の料金を基本に1乗車200円の均一料金とする。エリアを越えて移動する場合は500円を基本として均一料金とする。他市町村をまたぐ路線の場合は、市外からの利用者との区別に配慮しつつエリア間料金を確立する。</p> <p>◇料金体系の基本方針</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>エリアを越えない路線は200円均一料金</li> <li>エリア間を移動する場合は500円均一料金</li> <li>他市町村を繋ぐ路線の場合は、市外利用者に配慮した安価な料金を提供</li> </ol> <p>◇新たな料金制度</p> <p>市内全てのバス路線で利用可能なチケットの発行に向けて検討</p>	<p>Sバス</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>本長篠海老線</td> <td>200円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>吉川市川線</td> <td>200円</td> <td>平成22年4月～吉川市川線の運賃変更（キロ制⇒200円）</td> </tr> <tr> <td>中宇利線</td> <td>200円</td> <td>平成22年4月～中宇利線の運賃変更（キロ制⇒200円）</td> </tr> <tr> <td>北部線</td> <td>200円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>布里田峯線</td> <td>200円</td> <td>平成20年4月～運賃変更（210円⇒200円）</td> </tr> <tr> <td>秋葉七滝線</td> <td>200円</td> <td>平成20年4月～運賃変更（210円⇒200円）</td> </tr> <tr> <td>長篠山吉田線</td> <td>200円</td> <td>平成20年4月～運賃変更（210円⇒200円）</td> </tr> <tr> <td>守義線</td> <td>200円</td> <td>平成20年4月～運賃変更（キロ制⇒200円）</td> </tr> <tr> <td>つくであしがる線</td> <td>200円</td> <td>平成20年4月～運賃200円</td> </tr> <tr> <td>塩瀬線</td> <td>200円</td> <td>平成20年10月～運賃200円</td> </tr> <tr> <td>西部線</td> <td>200円</td> <td>平成20年6月～運賃200円</td> </tr> </tbody> </table>	本長篠海老線	200円		吉川市川線	200円	平成22年4月～吉川市川線の運賃変更（キロ制⇒200円）	中宇利線	200円	平成22年4月～中宇利線の運賃変更（キロ制⇒200円）	北部線	200円		布里田峯線	200円	平成20年4月～運賃変更（210円⇒200円）	秋葉七滝線	200円	平成20年4月～運賃変更（210円⇒200円）	長篠山吉田線	200円	平成20年4月～運賃変更（210円⇒200円）	守義線	200円	平成20年4月～運賃変更（キロ制⇒200円）	つくであしがる線	200円	平成20年4月～運賃200円	塩瀬線	200円	平成20年10月～運賃200円	西部線	200円	平成20年6月～運賃200円				○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
						本長篠海老線	200円																																				
						吉川市川線	200円	平成22年4月～吉川市川線の運賃変更（キロ制⇒200円）																																			
中宇利線	200円	平成22年4月～中宇利線の運賃変更（キロ制⇒200円）																																									
北部線	200円																																										
布里田峯線	200円	平成20年4月～運賃変更（210円⇒200円）																																									
秋葉七滝線	200円	平成20年4月～運賃変更（210円⇒200円）																																									
長篠山吉田線	200円	平成20年4月～運賃変更（210円⇒200円）																																									
守義線	200円	平成20年4月～運賃変更（キロ制⇒200円）																																									
つくであしがる線	200円	平成20年4月～運賃200円																																									
塩瀬線	200円	平成20年10月～運賃200円																																									
西部線	200円	平成20年6月～運賃200円																																									
Sバスサポーターズチケット		Sバス共通定期券創出	P50			×																																					

4	バス関連施設の整備	市内のバス停には、椅子もなく雨の日などはバスを長時間待つことが困難なところが多くある。そこで、計画的にバス停の整備を進め、乗継拠点についても設備の改修、整備を進める。	<p>バス停については、業者間の調整を図ることや統一したデザインとして景観に配慮するなどの努力を行う。利用者の多い病院、官公庁、大規模店舗などでは、乗降時間が長くなり、利用者の危険が増すことから、施設敷地内への乗入れや駐車スペースを利用したバス停などにも考慮する。</p> <p>◇乗継拠点としての待合所の要件</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 バスの発着が容易であること。</li> <li>2 バス路線に関する情報が十分提供されていること。</li> <li>3 長い待ち時間に耐えられる設備が整っていること。</li> <li>4 安全にバスを待つことができること。</li> </ol>	◇整備の考え方 利用促進を図るためにはバス停等の待合い環境を整備することが効果的である。第1期は乗継拠点となる箇所を重点的に整備することとする。					
				◇整備場所 ・つくであしがる線バス停整備 つくであしがる線の試行運行のため、当該路線のバス停を整備する。	つくであしがる線バス停整備	P70	新設路線である「つくであしがる線」のバス停の設置	△	
				・作手地区乗継拠点の待合所環境整備 作手地区の乗継拠点である作手総合支所のバス待合所を修繕する。	作手地区乗継拠点の整備	P70	作手総合支所バス待合所の整備（屋根部の清掃及び塗装、外装（壁面）サイディング張替え、内装（天井・壁面）張替え、引戸取付け、入口スロープ取付け）	×	
				・鳳来地区乗継拠点の待合所環境整備 鳳来地区の乗継拠点である本長篠バスターミナルを修繕	本長篠バスターミナル整備	P70		×	
				・新城地区乗継拠点周辺のバス停環境整備 新城地区の乗継拠点である栄町・中町間のバス停環境を整備する。新城駅と中心地エリア内には多くのバス路線があり、運行事業者ごとにバス停を設置している。そこで、統一したバス停の設置を進めるとともに、道路管理者と協議しながら上屋の整備などを進める。	新城地区乗継拠点の整備	P70	統一したバス停を設置	×	
					バス停環境整備エリアのバス停整備	P70	道路管理者と協議しながら上屋の整備などを進める	×	
5	地域・利用者の参画	<p>厳しい財政状況の中で、バス路線を存続させるには、利用者及び地域にとって必要な路線としての位置づけられ、意識づけられる必要がある。そこで、地域及び利用者が運行に参画できる仕組み作りを進める。</p>	<p>バス運行に対する要望、意見を積極的に聞くことはもちろん、バス運行の計画や実際の運行に参画していく仕組みを整えることで、地域住民や利用者のバスに関する興味や関心を促し、将来的には、地域の住民が主体的にバス運行を担うような仕組みを生み出していく。</p>	◇地域・利用者参画の手段					
				<ol style="list-style-type: none"> <li>1 広報・パンフレット、フォーラム等による情報提供</li> <li>2 アンケート、OD調査によるニーズの把握</li> <li>3 グループインタビュー、地区懇談会</li> <li>4 地域バス検討会への参加</li> <li>5 将来的には、地域の住民が主体的にバス運行を担うような仕組みの構築</li> </ol>	アンケートの実施 OD調査の実施	P47 P47	継続して実施	⇒ ⇒ ⇒ ×⇒ ×⇒	
					路線を守り育てる会	P52 P54	つくであしがる線 平成20年9月17日設置。委員5人、月1回定例会を開催。かわら版の発行 西部線 平成20年9月25日設置。関係各区長（7行政区）、千郷小PTA代表、老人クラブ代表等で構成（委員12人） 布里田峯線 平成20年4月21日設置。関係各区長（9行政区）、小中学校PTA会長等で構成（委員22人） 秋葉七滝線 平成24年12月13日設置。	△ ○ ○ ○	
6	積極的な情報提供	<p>これまで市営バスの情報と民間バスの情報は別々に紹介されていた。今後は高齢者にも見やすく、市内のバス・鉄道路線が一目で見られるパンフレットの作成などにより、情報を積極的に提供する。</p>	<p>市営バス情報のみでなく広範な公共交通情報を一度に見ることができる冊子を発行しているところもある。そうした冊子は、鉄道との乗継地点や時刻などを確認できる。また、ITを活用した情報提供を行っているところもあり、バス停におけるバス接近表示アナウンス、携帯電話を利用した運行状況表示や予約などを実施している。このような情報提供は、一つの例であるが、少なくとも利用者がバスを利用するとき、情報を得やすくする取組みを積極的に進める。</p> <p>◇取組み</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 パンフレット・チラシ配布</li> <li>2 バス停・駅での案内</li> <li>3 バス車内でのPR</li> <li>4 HP、広報の活用</li> <li>5 乗継地点での案内</li> </ol>	◇具体的施策					
				・パンフレット・チラシの作成 公共交通について市民にできるだけわかりやすく紹介するため、総合パンフレット、地域別パンフレット、チラシなどを作成する。	バス総合パンフレットの作成 バス案内チラシの作成	P71 P71	市内全域のバスマップ（時刻表と路線図）を作成し、全戸配布 つくであしがる線に係る利用促進ガイドブック、かわら版作成（守り育てる会）	⇒ × ○⇒	
				・乗継情報案内の設置 鉄道の駅におけるバスとの乗継、バスの乗継拠点における乗継を円滑にするため、乗継情報案内板を設置する。	乗継情報案内板の設置	P71		×	
				・ラッピングバスの導入 利用者が乗りたくなる親しみもてるラッピングバスの導入を進める。		P71			
				＜ラッピングバス計画路線＞					
				1 つくであしがる線	ラッピングバス導入	P71	小学生の絵画による車両デザイン	○	
				2 守義線		P71	明るく楽しい雰囲気車両デザイン	○	
				3 塩瀬線		P71	小学生の絵画による車両デザイン	○	
4 北部線		P71	小学生の絵画による車両デザイン	○					
5 西部線		P71	仏法僧をイメージした車両デザイン	○					